

# 固定資産税(家屋評価)研修

## ■受講対象者

- 家屋評価の実務経験が1年以上の固定資産税担当職員

## ■研修のねらい

- 固定資産税(家屋)事務の遂行に当たって、家屋評価を中心とする知識を再認識するとともに、家屋評価の計算演習を行い、評価方法やポイントを理解する。

- ・家屋評価実務の流れ ・家屋評価の基礎
- ・執務上の問題点
- ・モデル住宅を使った家屋評価の留意点
- ・家屋評価課税計算

## ■講師紹介

第1回 (一社)日本経営協会 小川 正己 氏

第2回 八代市 財務部資産税課 職員

- 本協議会では初めて依頼する講師です。



## ■参加者の声

- 家屋評価実務の流れや基礎について理解を深めることができよかった。
- 課税客体の要件から家屋評価の流れ、家屋評価の方法について、基本をおさえることができた。
- 実務においては、システムで全て計算していたので、実際に手計算をしてみることで文字だけで認識していたものが、より具体的にイメージできるようになった。

## ■カリキュラム

9:30 9:45 10:00

12:00 13:00

16:30

受付	オリエンテーション	家屋評価実務の流れ	昼食	家屋評価の基礎・執務上の問題点
----	-----------	-----------	----	-----------------

10:15 10:30

11:30

13:00

16:00

受付	モデル住宅を使った家屋評価の留意点	移動・昼食	家屋評価課税計算
----	-------------------	-------	----------

## ■研修の概要

持参物、事前課題等は研修協議会ホームページで御確認ください。

【日程】 第1回 令和4年 8月 4日(木)～ 5日(金)

第2回 令和4年 8月25日(木)～26日(金)

【定員】 1回 30人

【会場】 熊本県市町村自治会館別館 2階 会議室  
モデル住宅展示場(会場は未定)

【申込期限】 令和4年 7月 1日(金)